

# 第2回 インターネット利用における 不快・恐怖体験（嫌な思い）調査

～高校1年生対象～

2012年1月10日～2012年1月30日

## 調査結果報告書

Ver.2.5

2012年5月

### 目次

1. 調査概要	P2～5
2. 調査について	P6
3. データ報告	P7～P17
(1) 問1 端末の所持状況について	P8～9
(2) 問2 インターネットの利用状況について	P9～11
(3) 問3 SNSサイトの利用状況について	P11～12
(4) 問4 フィルタリングサービス、メール受信拒否設定について	P12～13
(5) 問5 不快・恐怖体験(嫌な思い)、被害状況について	P13～16
(6) 問6 インターネットを介した出会いについて	P16～17
(7) 問7 パトロール隊の活動に対する意見、相談等	P17～18
4. クロス集計分析	P19～24
(1) 男女別	P19～22
(2) 問題別	P23～24
5. 調査結果	P25～29
(1) 調査結果の概要	P25～27
(2) 考察	P28～29
6. 調査用紙	P30～33

弘前大学教育学部「ネット・ケータイ問題」研究プロジェクト  
同上 ネットパトロール隊調査部

## 第2回インターネット利用における 不快・恐怖体験（被害）調査報告概要

本調査は、2010年1月に実施したネット被害調査に続く、第2回目であり、この間の端末やコンテンツの変化を含めて調査した。

■調査対象と方法 青森県内6行政区、6校の高等学校1年生への質問紙調査

○回収数 1091 ○有効回答数 703 （有効回答率 64.4%）

■調査時期 2012年1月末

### ■調査結果の概要

（主な項目と第1回被害調査と項目が一致するもの—高校2年生との比較）

\*用語 ケータイは携帯電話+スマートフォンを意味する

#### I. 問1 端末所持状況について

(1) あなたは以下のものを持っていますか。また、いつ頃から持ち始めましたか。

ケータイの所持率は98.2%で、自分専用のパソコン所持率は19.2%であるが、家族との共有になると61.6%が所持し、約8割の生徒がパソコンも利用している。スマートフォンはこの時点で1割の生徒が所持し、男子の所持率が高い。また、携帯電話、スマートフォン、個人用パソコンとも高校1年生で購入している率が最も高く、中学までの県内携帯電話所持率（35.1%）が全国平均（47.8%）よりかなり低い。この傾向は、段階的にネットの世界に導く「段階的使用」の観点からすると適切と評価できる。

#### II. 問2 インターネットの利用状況について

(1) インターネットを利用する際使う端末はどれですか。（複数回答可）

最も多かったのがケータイでのインターネット利用で、89.3%（約9割）を占める。次いで、パソコンの利用が合計で78.1%（約8割）と、パソコンもケータイと同じく多数利用されていた。これは、動画の利用増に伴う変化と思われる。

(2) インターネットを利用する際、以下のどのサイトを利用していますか（またはしたことがありますか）。

（複数回答可）

動画サイトの利用が79.9%（ネット利用者の約8割）と最も高く、次いで72.1%がSNSサイトの利用となっている。前回の調査ではSNSサイトの利用が最も高かった(74.9%)ため、2年間でサイトの利用が大きく変わったといえる。また、動画サイトの利用は男子が女子より10.3%、SNSサイトも11.3%高い。「学校裏サイト」が存在する掲示板の利用率は30.5%（前回30.1%）、プロフ・プログ・ホムペの利用率は62.4%（前回66.9%）と両サイトとも利用面では大きな変化はなかった。

### (3) インターネットの利用時間はどれくらいですか。

携帯電話、スマートフォン、パソコン、それぞれの利用で最も多いのが「1時間以上3時間未満」の利用者である。3時間以上利用をしているものも携帯電話、スマートフォンにおいても約3割を超えていた。また、ネットの利用時間と不快恐怖（被害）体験との関係を見ると、被害者内の割合は「1時間未満」が17.9%、「1時間以上3時間未満」が40.5%、「3時間以上」41.7%と「1時間未満」と「1時間以上」に不快恐怖（被害）体験率が二分されることがわかる。

## Ⅲ. 問5 不快・恐怖体験（嫌な思い）、被害状況について

(1) 不快・恐怖体験（嫌な思い）や被害を受けたことがありますか。また、それはどのような体験・被害ですか。

ネット利用者の15.1%が「ある」と回答している。「ある」の中で最も多いのが、「SNS、プロフ・ブログ・ホームぺからの自分の誹謗中傷（前者-2.2%、後者-2.0%、以下同じ）」、「メール、動画サイトでお金に関するトラブル（2.0%、1.3%）」、「メールや動画サイト、プロフ・ブログ・ホームぺで意図しないのに有害情報にアクセスされた（1.4%、1.4%、1.2%）」、「プロフ・ブログ・ホームぺ、SNSでの個人情報の流出（1.9%、0.9%）」、「掲示板やメールで自分になりすまして書き込みされた（1.2%、0.9%）」であり、「お金に関するトラブル」等で動画サイトが登場したことが特徴的である。

前回と比較すると、利用率が大きく変わらなかった掲示板での、「自分や友人への誹謗中傷等の不快恐怖（被害）体験が大幅に減少した。ネットいじめにつながる「自分への誹謗中傷」は9.1%から1.4%に減少、友人への誹謗中傷の目撃も10.0%から0.7%に減少した。さらに、「お金に関するトラブル」も15.1%から0.6%に減少した。

これは、弘大パト隊をはじめとした、関係者の監視体制、各学校での指導、保護者の意識の高まりによるものと思われる。我々の監視でも、一部の掲示板を除き「誹謗中傷」が1年半前から減りつつあった。掲示板で減少した分、他のサイトで誹謗中傷がおこなれているのではないかと推測されていたが、今回の調査では、SNS等他のコンテンツで「誹謗中傷」が増えているという事実は見つからなかった。逆に全体としては減少していた。

### (2) お金に関するトラブルはどのような内容でしたか。

お金に関するトラブルがあった回答者で、「身に覚えのないメールでの請求、有料サイトにリンクされお金を請求された」が前者-46.3%、後者-39.0%と多かった。ネット利用者との割合で言えば、2.7%、2.3%である。

### (3) メールで以下のような体験をしたことがありますか。

ネット利用者で「メールで恐怖や被害までとは思わないが、不快に感じた体験」を聞いたところ、「正確性のないチェーンメールを受け取る」が50.7%、「見知らぬ相手からメールを受け取る」が38.8%、「出会い系有害情報サイトからのメール」が32.4%と多かった。

### (4) 不快・恐怖体験（嫌な思い）や被害を受けたことがある方で、その後どのような対応をとりましたか。

体験のあった生徒の、96.2%が「無視をする」、19.2%が「親や先生に相談」という対応がとれており、「ネット被害免疫」が形成されてきていると思われる。

#### IV. 問6 インターネットを介した出会いについて

(1) インターネット上で見知らぬ人と友達になった(または交流した)ことはありますか。

全体の約半数以上(57.6%)があると答えている (ON ライン友達)。また、男女には差が無かった。

(2) それはどのようなサイト内においてですか。

SNS サイトが 77.9%と最も高く、次にプロフ・プログ・ホームペの 24.1%、また、利用者が急増した動画サイトでも 5.5%が利用していた。

(3) インターネット上で知り合った人と実際に会ったことはありますか。

ON ライン友達の 16.3%が実際に会っていた (OFF ライン友達)。注視すべきは、男女の優位差で、男子 11.7%に対して女子は 20.8%と差が 9.1%と顕著であった。誘い出しによる女子の被害報道が多いことがこの数字で理解できる。

(4) 実際に会ったことで身の危険を感じたことはありますか。

会ったことのある中で、4.6%にあたる生徒が身の危険を感じていた。ネット利用者 (691 人) の 0.43%なり、青森県の高校生総数 (42260 人-2011 年度) に換算すると 182 人となる。危険の内容については、一人のみ「精神的苦痛」と書かれていたが、他は記載されていなかった。

前回調査で「実際あって身の危険を感じた」生徒は、SNS サイトで 3.2%存在していたが、1/8に減少した。

#### V. 問3 SNS サイトの利用状況について

(1) どのような SNS サイトを利用していますか。(複数回答可)

グリーが 77.7% (前回 59.7%) とトップで、次がモバゲーの 71.1% (前回 92.9%) で、大人が多く活用しているフェイスブックは 5.4%のみである。

(2) (3) (4) (5) SNS サイト内でのゲームの利用と、課金、その支払い方法、保護者の認知について

2012 年 5 月になりマスコミで取り上げられた「ゲーム上でのコンプリートガチャ」等の課金問題については、SNS サイト利用者の 87.6% (ネット利用者の 63.1%) がゲームサイトを利用していた。また、課金して利用しているものが、ゲーム利用者の 18.6% (ネット利用者の 11.7%) で、お金の支払い方法はケータイ料金に上乗せ方式が課金者の 87.7%であり、支払っている事実を知っている保護者は 82.7%であった。コンプガチャ等の射幸心をあおるネットゲームのワナにはめられ、課金を支払っている生徒がネット利用者の 1割いる事実に注視する必要がある。彼/彼女らは「被害者」という意識はないため、「ユーザーは、自分達が牧場に囲い込まれて毛を刈られる順番を待つ羊だと認識する必要がある」(井上トシユキ・IT ジャーナリスト) との認識で啓発する必要がある。

#### VI. 問 4 フィルタリングサービス、メール受信拒否設定について

(1) 携帯電話をお持ちの方はフィルタリングサービスを現在利用していますか。

65.5%が設定していた。 前回調査での設定率は 19.8%、2009 年度高校 1 年生調査では 42%である事実からして、設定率は向上しているといえる。

(2) スマートフォンをお持ちの方はフィルタリングサービスを現在利用していますか。

携帯電話とは異なり、設定率は 34.8%と低く、51.2%は設定していない。

(3) 「18 歳未満が使用する携帯電話にはフィルタリングサービスを設定しなければならない」と法律で決まっていることを知っていますか。

「知っている」と 30.0%が答えたものの、43.5%が「知らない」と答えていた。しかし、携帯電話のフィルタリング設定が 65.5%であるということは、購入時に販売店が「法律」に準じて説明義務を果たしてきている表れと思われる。これは、2011 年度秋の警察庁の販売店覆面訪問調査で青森県は全国平均より 10%ほど説明率が高かったことから伺える。

(4) 現在メール受信拒否設定を利用していますか。

「設定している」が 32.8%、「していない」が 51.2%で、約半数は利用していない。

## ■調査結果のポイント（ネット・ケータイ問題の三側面の視点から）と対策の方略

### ①ネットいじめ問題系から

ネットいじめが減少したという数値は得られないが、掲示板等を使った「誹謗中傷」は大幅に減少した。これは関係者による監視－指導－啓発－子ども・保護者の意識の向上が図られつつあると言える。

しかし、個人（本人＋友人）への誹謗中傷は、SNS サイトで 2.9%、プロフ・ブログ・ホームペで 3.1%、掲示板で 2.7%存在している。青森県の高校生総数（42260 人－2011 年度）に換算すると 1300 人（3%として）ほどの生徒が被害に会っており、決して少ない数値ではない。引き続き、いじめ対策を進める必要がある。

### ②有害情報・情報発信問題系から

有害情報問題では、恐怖・被害体験と思われる項目でネット利用者で「メール、動画サイトでのお金に関するトラブル（前者-2.0%、後者-1.3%）」、「メールや動画サイト、プロフ・ブログ・ホームペで意図しないのに有害情報にアクセスされた（1.4%、1.4%、1.2%）」等と問題が生じている。また、メールでの不快体験では、「身に覚えのないサイトからの料金請求」が 11.9%、「出会い系有害情報からのメール」が 32.4%と、いずれも前回調査より減少しているが、悪い大人が子どもをターゲットに執拗に誘引している現状がある。しかし、被害体験のあった生徒の、96.2%が「無視をする」、19.2%が「親や先生に相談する」という対応がとれており、この問題では「ネット被害免疫」が形成されてきていると思われる。

また、新たに「お金に関するトラブル」等で動画サイトが登場したことが特徴的であり、今後利用者の増加に伴い様々な問題が生じる可能性が考えられる。

さらに今後重視する有害情報問題として、「ゲーム上でのコンプリートガチャ」が法に抵触する警告が出された現在、1 割近い生徒が課金して遊ばされている「ゲーム上でのガチャ」の課金問題について、警告、啓発を強める必要がある。

引き続き注視する問題として、SNS サイト等を利用した「出会い」がある。多くの生徒は、コミュニティーサイトで多くの友達を得て交流するという健全な判断が見られるが、16.3%の生徒が実際に会い OFF ライン友達になり、さらに「会って身の危険を感じた」生徒がネット利用者（691 人）の 0.43%存在することは軽視できない。特に女子にその傾向が強いことが心配である。誘い出しによる女子の被害報道が多いことを考えると、適切な判断力を形成する指導が欠かせない。

個人情報発信問題では、「プロフ・ブログ・ホームペ、SNS での個人情報の流出（1.9%、0.9%）」「掲示板やメールで自分になりすまして書き込みされた（1.2%、0.9%）」があった。前回調査からはどれも僅かに減少傾向にあるが、我々が監視し通報してきたプロフ・ブログ・ホームペでの個人情報の流失のみは僅かだか 1.3%から 1.9%に増加した。今後もこの問題での啓発活動は重要である。

③ネット依存問題系は、今回の調査では特に読み取れないが、「ゲーム依存」は、個人の問題の側面と共に、「ゲーム上でのガチャ」のように、子どもがはまることを狙って作成されていることを広く啓発して目覚めさせる問題でもある。（2012 年 6 月にネット依存調査実施、10 月に発表）

2 回の被害調査は高校生を対象としているが、この傾向はケータイ所持率が低い小・中学校にも表れるものと推測される。したがって、6 割近い子どもがケータイを持つ高校入学前に、啓発活動を強めることがますます大切である。また、監視可能なサイトの監視と、子どもを狙った危険なサイトの実態を調べ、啓発することも必要である。

# 1. 調査について

①期 間 : 2012年1月10日～2012年1月30日

②対 象 : 青森県内の公立高校6校の1年生1091名(※)

③目 的 : 携帯型の端末の普及により、年々インターネットを利用する機会が増加しているため、それと同時に被害やトラブルも増加しているのではないかと予想する。そこで青森県における携帯電話、スマートフォン、パソコンとインターネットにつながる端末の所持率を明らかにし、一昨年(2010年)の高校2年生を対象に行った不快・恐怖体験調査との比較を踏まえ、ネット利用における不快・恐怖(嫌な思い)体験の実態を把握するため、青森県において多くの子ども達がケータイを所持する高校1年生を対象にアンケート調査を行った。

④調査内容: 調査は、(1) 携帯電話・スマートフォン・パソコンの所持について、(2) インターネットの利用状況について、(3) SNSサイトの利用状況について、(4) フィルタリングサービス・メール受信拒否設定について、(5) 携帯電話の利用による不快・恐怖(被害)体験について、(6) インターネット上での交流についての6項目である。

⑤有効回答数: 703/1091 有効回答率 64.4% (小数点第2位を四捨五入している)

	男子	女子
人数	352	351
割合	50.1%	49.9%

今回の調査では、後のデータ作成のために全て適切に回答できているもののみを有効回答として扱った。そのため、ある一部分でも記入に誤りのあるものは無効としたために有効回答数が低くなった。

⑥用語について: 「ケータイ」は、従来の「携帯電話」とスマートフォンを含めたモバイル端末を表示し、「携帯電話」は従来の携帯電話として区別して用いた。アンケート回答時には、用語の規定は記述していないが、データの分析の過程で、区別が子ども達の認識と一致していると理解した。

(※)調査の抽出は、県教育委員会学校教育課と相談し、県内6行政区、市部・農漁村部、男女数等が均等になるよう配慮した。

## 2. データ報告

\*割合は、小数点第2位を四捨五入して表しているため合計が100%にならない場合がある。

\*割合は、複数回答のため100%にならない場合がある。

\*網掛けは注目部分を示す。

\*問5に関して「ケータイ利用による不快・恐怖体験」としたが、携帯電話所持者でない生徒も多く回答しているため、「ネット利用における不快・恐怖体験」としデータを読みとった。

### (1) 問1 端末（機器）の所持状況について

(1)あなたは現在以下のものを持っていますか。(複数回答可)

1【ケータイ】(携帯電話+スマートフォン)

全体	持っている	持っていない
703	690	13
	98.2%	1.8%

2【携帯電話】

全体	持っている	持っていない
703	635	68
	90.3%	9.7%

「持っている」と答えた方に伺います。持ち始めたのはいつ頃からですか。

全体	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1
635	1	1	5	13	18	19	30	44	92	412
	0.2%	0.2%	0.8%	2.0%	2.8%	3.0%	4.7%	6.9%	14.5%	64.9%

3【スマートフォン】

全体	持っている	持っていない
703	66	637
	9.4%	90.6%

「持っている」と答えた方に伺います。持ち始めたのはいつ頃からですか。

全体	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1
66	0	0	0	0	0	0	1	1	8	56
	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1.5%	1.5%	12.1%	84.8%



4【パソコン(自分専用)】

全体	持っている	持っていない
703	135	568
	19.2%	80.8%

「持っている」と答えた方に伺います。持ち始めたのはいつ頃からですか。

全体	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1
135	3	0	6	2	3	1	22	26	16	56
	2.2%	0%	4.4%	1.5%	2.2%	0.7%	16.3%	19.3%	11.9%	41.5%

5【パソコン(家族との共有)】

全体	持っている	持っていない
703	433	270
	61.6%	38.4%

6【端末は何も持っていない】

全体	持っていない
703	7
	1.0%

(2) 上記のものを「持っている」と答えた方に伺います。

上記のものを使う際、家庭内での決まりごとはありますか。(複数回答可)

全体	利用料金制限	食事中×	勉強中×	使用時間制限	フィルタリング	学校では電源切	受信拒否設定	その他	ルールなし
696	56	226	63	16	338	181	43	11	185
	8.0%	32.2%	9.1%	2.3%	48.5%	26.0%	6.2%	1.6%	26.6%

※分母を「何らかの端末を人数(持っていない7人を除く696人)」としている。

—その他— \*アンケートに書かれていた原文そのものを掲載。以下「その他」の項目は同様。

- ・検定の練習に主に使用
- ・家族以外とは電話ではなくメールで連絡をする
- ・でんわはつかいすぎない
- ・ケータイでネットをみない
- ・充電は基本満タン
- ・月～円のサイトに登録しない。
- ・部屋に持っていない
- ・自分で料金を払う
- ・家ではあまり使わない

## (2) 問2 インターネットの利用状況について

▽補足 インターネットを利用しますか。

全体	利用する	利用しない
703	691	12
	98.3%	1.7%

(1) インターネットを利用する際使う端末(機器)はどれですか。(複数回答可)

全体	携帯電話	スマートフォン	パソコン(自分専用)	パソコン(共有、学校、施設)
691	551	66	113	427
	79.7%	9.6%	16.3%	61.8%

※分母はインターネットを「利用しない」と答えた12人を除く691人としている。

—その他—

- ・ ipod touch ・ PSP ・ PS3 ・ PSVITA ・ iPad, DS, Wii ・ 友達のパソコン ・ 3DS
- ・ ポータブルテレビ ・ ゲーム機 ・ 無線 LAN で iPod

(2) インターネットを利用する際、以下のどのサイトを利用していますか(またはしたことがありますか)。

(複数回答可)

全体	プロフ、ブログ、ホムペ	掲示板	SNS	メール	動画サイト	ツイッター	その他
691	431	211	498	456	552	112	28
	62.4%	30.5%	72.1%	66.0%	79.9%	16.2%	4.1%

※分母はインターネットを利用する691人としている。

—その他—

- ・ ネットサーフィン ・ ネットラジオ ・ ショッピングサイト等 ・ オンラインゲーム ・ Amazon
- ・ 楽天 ・ オークション ・ インターネットショッピング ・ ゲーム ・ 音楽サイト ・ パチスロ
- ・ 麻雀 ・ 通販 ・ けんさくサイト ・ 情報 ・ ニュース閲覧 ・ E☆エブリスタ ・ 画像検索
- ・ オンラインショップ ・ スカイク ・ Yahoo Japan ・ イラストサイト ・ ロコミサイト
- ・ Pixiv ・ にこ生 ・ 画像検索サイト ・ いろいろ ・ ニュー速 ・ Yahoo ・ チャット
- ・ 音楽、アニメ関係

(3)インターネットの平均利用時間はどれくらいですか。

【携帯電話】

全体	30分以下	30分以上 1時間未満	1時間以上 3時間未満	3時間以上 6時間未満	6時間以上
551	73	79	210	128	61
	13.2%	14.3%	38.1%	23.2%	11.1%

※分母は携帯電話でインターネットを利用する際、「携帯電話を利用している」551人としている。

【スマートフォン】

全体	30分以下	30分以上 1時間未満	1時間以上 3時間未満	3時間以上 6時間未満	6時間以上
66	3	8	30	18	7
	4.5%	12.1%	45.5%	27.3%	10.6%

※分母はインターネットを利用する際、「スマートフォンを利用している」66人としている。

【パソコン】

全体	30分以下	30分以上 1時間未満	1時間以上 3時間未満	3時間以上 6時間未満	6時間以上
484	126	108	172	66	12
	26.0%	22.3%	35.5%	13.6%	2.5%

※分母はインターネットを利用する際「自分専用もしくは共有、学校、施設を利用している」人数を足した484人としている。

問3 SNSサイトの利用状況について(問2の(2)でSNSと答えた方に伺います。)

(1)どのようなSNSサイトを利用していますか。(複数回答可)

全体	mobage	GREE	Ameba	facebook	mixi	その他
498	354	387	198	27	254	14
	71.1%	77.7%	39.8%	5.4%	51.0%	2.8%

※分母は問2(2)で「SNS」と答えた498人としている。

—その他—

- ・LORD OF VERMILION SNS
- ・ハンゲーム
- ・Pixiv
- ・neo
- ・PS3ゲームなどに使われる専用のSNS
- ・オンラインゲームのSNS

(2) SNS サイト内でゲームを利用していますか。

全体	利用する	利用しない
498	436	62
	87.6%	12.4%

※分母は問2(2)で「SNS」と答えた498人としている。インターネット利用者の63.1%の利用率。

(3) ゲームやアバターにお金を使っていますか。

全体	使っている	使っていない
436	81	355
	18.6%	81.4%

※分母は問3(2)で「はい」と答えた436人としている。インターネット利用者の11.7%が課金をしている。

(4) お金をどのように支払っていますか。(複数回答可)

全体	ケータイ料金と	Web money	その他
81	71	14	3
	87.7%	17.3%	3.7%

※分母は問3(3)で「はい」と答えた81人としている。インターネット利用者の10.3%がケータイ料金に上乗せしてしはらっている。

—その他—

- ・キャンペーンで配布されたもののみ ・無料のみ使用している ・クレジットカード
- ・無料とうろくでポイントをもらってそれをweb money、Edyにへんかんし課金

(5) お金を使っていることについて保護者は知っていますか。

全体	知っている	知らない
81	67	14
	82.7%	17.3%

※分母は問3(3)で「はい」と答えた81人としている。

#### 問4 フィルタリング、メール受信拒否設定について

(1) 携帯電話をお持ちの方はフィルタリングサービスを現在利用していますか。

全体	利用している	利用していない	利用していたが解除	分からない
635	416	119	40	60
	65.5%	18.7%	6.3%	9.4%

※分母は「ケータイを持っている」635人としている。

(2)スマートフォンをお持ちの方はフィルタリングサービスを現在利用していますか。

全体	利用している	利用していない	利用していたが解除	分からない
66	23	32	4	7
	34.8%	48.5%	6.1%	10.6%

※分母は「スマートフォンを持っている」66人としている。

(3)「18歳未満が使用する携帯電話にはフィルタリングサービスを設定しなければならない」と決まっていることを知っていますか。

全体	知っている	なんとなく	知らない
690	207	183	300
	30.0%	26.5%	43.5%

※分母はこの問を回答した690人としている。

(1)(2)両方回答している人がいるため、(1)(2)の合計とは数が合わない。

(4)現在メール受信拒否設定を利用していますか。

全体	利用している	利用していない	利用していたが解除	分からない
690	226	353	21	90
	32.8%	51.2%	3.0%	13.0%

※分母はこの問を回答した690人としている。

(1)(2)両方回答している人がいるため、(1)(2)の合計とは数が合わない。

#### 問5 不快・恐怖体験(嫌な思い)、被害状況について

(1)不快・恐怖体験(嫌な思い)や被害をうけたことがありますか。

全体	ある	ない
691	104	599
	15.1%	86.7%

※分母はインターネットを利用していると答えた691人としている。

(1-1)それはどのような体験ですか。

1 自分の誹謗中傷

全体	プロフ、ブログ、ホームペ	掲示板	SNS	メール	動画サイト	ツイッター	その他
691	14	10	15	7	1	0	5
	2.0%	1.4%	2.2%	1.0%	0.1%	0%	0.7%

※複数回答のため合計が15.1%になっていない。(以下(1-1)は同様)

2 家族、友人の誹謗中傷

全体	プロフ、ブログ、ホームペ	掲示板	SNS	メール	動画サイト	ツイッター	その他
691	7	5	5	1	0	0	1
	1.1%	0.7%	0.7%	0.1%	0%	0%	0.1%

3 自分になりすまして書き込みがされた。

全体	プロフ、ブログ、ホームペ	掲示板	SNS	メール	動画サイト	ツイッター	その他
691	5	8	3	6	0	0	9
	0.7%	1.2%	0.4%	0.9%	0%	0%	1.3%

4 自分の個人情報が流出

全体	プロフ、ブログ、ホームペ	掲示板	SNS	メール	動画サイト	ツイッター	その他
691	13	2	6	2	0	1	3
	1.9%	0.3%	0.9%	0.3%	0%	0.1%	0.4%

5 家族や友人の個人情報が流出

全体	プロフ、ブログ、ホームペ	掲示板	SNS	メール	動画サイト	ツイッター	その他
691	1	1	1	1	0	1	1
	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0%	0.1%	0.1%

6 意図しないのに有害情報にアクセス

全体	プロフ、ブログ、ホームペ	掲示板	SNS	メール	動画サイト	ツイッター	その他
691	8	5	2	10	10	0	7
	1.2%	0.7%	0.3%	1.4%	1.4%	0%	1.0%

7 お金に関するトラブル

全体	プロフ、ブログ、ホームペ	掲示板	SNS	メール	動画サイト	ツイッター	その他
691	4	4	5	14	9	0	8
	0.6%	0.6%	0.7%	2.0%	1.3%	0%	1.2%

8 ーその他ー

全体	その他
691	18
	2.6%

- ・友達からのチェーンメール ・GREE でのさぎ
- ・身の覚えがない理由で GREE を強制退会させられた

- ・悪口を書かれたらしいけど実際には見ていない(何人かの友人が教えてくれた。)
- ・毎月何回も何回もきもち悪いおっさんがからんできた ・グラクラ(グロ画像)
- ・よくわからないところからメールがきた ・SNS で県外の人からアドレスをきかれた
- ・迷惑メール ・お金をあげるから口座番号を教えてくださいというメールがきた
- ・迷惑メールが来た ・架空請求 ・コンピューターがウイルスに感染しかけた
- ・エロサイトからワンクリックさぎにかかった。 ・迷惑メール
- ・非通知設定の番号から1日に何回も電話がかかってくる ・めいわくメールが増えた

(2)(1-1)で7(お金に関するトラブル)と答えた方に伺います。

それはどのようなトラブルでしたか。(複数回答可)

全体	ネットオークション上で のトラブル	身に覚えのないメール でお金を請求	有料サイトにとんで しまいお金を請求	その他
41	1	19	16	5
	2.4%	46.3%	39.0%	12.2%

※分母はこの問を回答した41人としている。

—その他—

- ・身に覚えのないメールでお金をもらえるみたいなのが書いていた ・ワンクリック作詐
- ・違法サイトに入りそうになった ・パケ代をやっていないから
- ・いきなりアダルトサイトからのメールで「あなたに100万円振り込みました」という件名のメールがきた。  
・金払うからメル友になれ

(3)全員にお聞きします。

メールで以下のような「不快な体験」をしたことがありますか。(複数回答可)

全体	自分の名を語ったメール	見知らぬ相手からメール	身に覚えのないサイト から料金請求	出会い系有害情 報からのメール
691 (ネット 利用 者数)	14	268	82	224
	2.0%	38.8%	11.9%	32.4%
	自分の誹謗中傷の チェーンメール	友人の誹謗中傷 チェーンメール	正確性のない チェーンメール	友人から脅迫的な 内容のメール
	6	17	350	11
	0.9%	2.5%	50.7%	1.6%
	携帯電話会社を装ったメール	その他	特に嫌な思いなし	
	22	10	181	
3.2%	1.4%	26.2%		

\*問2の(2)で、メール利用者は456人であるが、本質問項目では「全員に聞く」項目として設定したためメール利用者が増えている。そのため、分母をインターネット利用者数とした。

—その他—

- ・友達からチェーンメールが回ってきた ・知らない番号から電話が数回にわたってきた
- ・利用していないサイトからメールが届いた。 ・さぎ
- ・知らないサイトから商品などの広告がきた ・架空請求 ・身に覚えのないサイトからの迷惑メール

(4)不快・恐怖体験(嫌な思い)や被害をうけたことがある方で、その後どのような対応をとったか。

全体	無視した	お金を払ってしまった	親や先生に相談した	警察や消費者センターに相談した	その他
104	100	0	20	0	7
	96.2%	0%	19.2%	0%	6.7%

※分母は問5(1)で「はい」と答えた104人としている。

—その他—

- ・アド変した ・その内容が本当にあったのか、すみずみまで調べた。 ・スルー ・受信拒否
- ・アドレスをかえた ・とりあえずメールを返した ・アドレス拒否 ・はなしあった(相手と)
- ・メール受信拒否 ・友達に相談した ・見ないようにしてます!! ・直接本人に言った
- ・知らない人からメールがきたとき間違っていることを教えた
- ・自分で、ドメイン拒否をして来ないようにした ・ケータイショップで受信きょひ
- ・迷惑メールの報告をした。 ・受信拒否 ・知恵袋 ・自分で解決 ・友達に話した。

## 問6 インターネットを介した出会いについて

(1)インターネット上で見知らぬ人と友達になった(または交流したこと)はありますか。

全体	はい	いいえ
691	398	305
	57.6%	44.1%

※分母はインターネットを利用していると答えた691人としている。

(2)それはどのようなサイト内においてですか。

全体	プロフ、ブログ、ホームページ	掲示板	SNS	メール	動画サイト	ツイッター	その他
398	96	50	310	36	22	53	28
	24.1%	12.6%	77.9%	9.0%	5.5%	13.3%	7.0%

※分母は問6(1)で「はい」と答えた398人としている。

—その他—

- ・ピクシブ ・ゲーム ・チャット ・Skype ・PSP オンライン対戦
- ・オンラインゲーム ・ネットゲ
- ・PSP ・オンライン対戦 ・オンラインゲーム ・ネットゲーム
- ・SNS で県外の人からアドレスをきかれた ・E エブリスタ ・ボイスチャット ・Yahoo!知恵袋
- ・ネットラジオ ・イラストサイト ・音声投稿サイト ・Mg



(3)インターネット上で知り合った人と実際に会ったことはありますか。

全体	はい	いいえ
398	65	333
	16.3%	83.7%

※分母は問6(1)で「はい」と答えた398人としている。

(4)実際に会ったことで身の危険を感じたことはありますか。

全体	はい	いいえ
65	3	62
	4.6%	95.4%

※分母は問6(3)で「はい」と答えた65人としている。これは、ネット利用者(691人)の0.43%にあたり、青森県の高校生総数に換算すると170人になる。

(5)できましたら「身の危険」とはどのような内容であったかを教えてください。

- ・精神的苦痛

## 問7 その他

- ・サイトに入ったらよく分からないメールがきてアドレスを変更したことが一度あります。
- ・今はネット社会だから完全に防ぐことは不可能だと思う。
- ・不快・恐怖体験などはないので特にありません
- ・パトロールおつかれさまです！！
- ・「有料サイトの利用料金を滞納している。明日になると¥～増える。(延滞料金が)」というような詐欺メールが届いたことがある。 ・YouTubeで、おどろかせ動画にあい、大変びっくりした。
- ・アンケート調査お忙しい中お疲れ様です。突然ですいませんがお姉さん達とお友達になりたいです。メールアドレス…機種はです。お忙しいとは思いますがよろしくお願ひします。
- ・.jp ・.ne.jp
- ・アンケートお疲れ様です！弘前大学行ってみたいです
- ・嚴重におねがいしたいです。昨今、こういった不幸が叫ばれる中でインターネットを使うことなどはないので答えられません。
- ◆アンケート調査おつかれさまです。勉強でお忙しいところありがとうございます。相談したいことがあったら、相談してもいいですか。 .ne.jp.
- ・「ネットパトロール隊」は良い活動なので行っていくべきだと思う。
- ・ネットパトロールは、どのような方法で見守り活動をしているのか気になります。
- ・安心生命 ・友達が誰かはふせているが自分だと思ふ悪口を書いていた。
- ・最近身に覚えのない出会い系サイトからメールがくる。
- ・解除(メールがくるのを)しようとしてもフィルタリングで入れない。
- ・GREEで課金している人はアホ。
- ・の生徒との生徒が掲示板でどっちがバカか言いあらそった。

- ・利用料金の請求メールが何度もきた時期があつて大変
- ・2chの撲滅は無しにしてほしい
- ・恐怖体験をするほど携帯を使う必要がないのでよく分からない。ネットモラルのモラルハザードが深刻になってきている。社会や国が共同しての活動が必要だと思う。
- ・XXXXXXXXXX.ne.jp ・ワンクリック詐欺をなくせ！！ ・最近やけに迷惑メールが多い。
- ・GREEというサイトでさぎをされた。
- ・自分でできる簡易フィルタリングの説明をしてほしいバカが多くて困る
- ・1日10通くらいスタープラチナというメールがきた。おそらく、サギメールだろう。そのあと、スタープラチナからこなくなって、違うところからサギメールがくるようになったが、今はきていない。
- ・有名人の名をなつた人から、メールをくることが多々あるようになりました。
- ・知り合いの友人だと紹介され、メールが毎日のように来た。出会いを求めているようで、何度も何度もしつこくメールが来た。「もう二度とメールしてこないで」と言ったが、次の日その内容を見無視するようにまたメールが来た。メアドを変えて、知り合いにも「メアド教えなくて」と言った。しかし、実際高校まで会いに来たらしく、これはストーカーなのではないかと不安になった。今はメールが来ないので、少し安心している。だが、まだ不安なところもある。

### 3. クロス集計分析

#### (1). 男女別データの比較 (一部の項目のみ)

##### 問1の端末の所持状況

###### (1) ケータイ (携帯電話+スマートフォン)

	所持している		有効回答数
	人数	割合%	
男	342	97.2	352
女	348	99.1	351
計	690	98.2	703

###### (2) 携帯電話

	所持している		有効回答数
	人数	割合%	
男	299	84.9	352
女	336	95.7	351
計	635	90.3	703

###### (3) スマートフォン

	所持している		有効回答数
	人数	割合%	
男	50	14.2	352
女	16	4.6	351
計	66	9.4	703

###### (4) パソコン (本人専用)

	所持している		有効回答数
	人数	割合%	
男	72	20.5	352
女	63	17.9	351
計	135	19.2	703

(5) パソコン（家族との共用）

	所持している		有効回答数
	人数	割合%	
男	205	58.2	352
女	228	65.0	351
計	433	61.6	703

問2 インターネットの利用状況について

(1) インターネットを使う際使う端末はどれですか。

	ケータイ						パソコン						ネット利用者数
			携帯電話		スマホ				専用		家族共用		
			人数	%	数	%			人数	%	人数	%	
男	342	100	258	75.4	50	14.6			67	19.6	213	62.3	342
女	348	99.7	293	84.0	16	4.6			68	19.5	220	60.0	349
計	690	99.9	551	79.7	66	9.6	540	78.1	113	16.3	427	61.8	691

(2) インターネットを使う際、どのサイトを利用しているか。

1. 動画サイトの利用

	利用している		ネットと利用者数
	人数	割合%	
男	291	85.1	342
女	261	74.8	349
計	552	79.9	691

2. SNS サイト利用

	利用している		ネット利用者数
	人数	割合%	
男	267	78.1	342
女	231	66.8	349
計	498	72.1	691

問3(1) どのような SNS サイトを利用しているか。

1. GREE 利用

	利用している		SNS 利用者数
	人数	割合%	
男	222	83.1	267
女	165	71.4	231
計	387	77.7	498

2. mobage 利用

	利用している		SNS 利用者数
	人数	割合%	
男	200	74.9	267
女	154	66.7	231
計	354	71.1	498

(2) SNS サイト内でゲームを利用していますか。

	利用している		SNS 利用者数
	人数	割合%	
男	249	93.3	267
女	187	81.0	231
計	436	87.6	498

(3) ゲームやアバターにお金を使っているか (課金)

	課金している		SNS 利用者数
	人数	割合%	
男	56	21.0	267
女	25	10.8	231
計	81	16.3	498

## 問5 不快・恐怖体験(嫌な思い)について

(1) 不快・恐怖体験(嫌な思い)被害を受けたことがありますか。

	受けたことがある		ネット利用者数
	人数	割合%	
男	49	14.3	342
女	59	16.9	349
計	104	15.1	691

## 問6 インターネットを介した出会いについて

(1) インターネット上で見知らぬ人と友達になった(または交流した)ことがありますか。

	ある (ON ライン友達)		ネット利用者数
	人数	割合%	
男	196	57.3	342
女	202	57.8	349
計	398	57.6	691

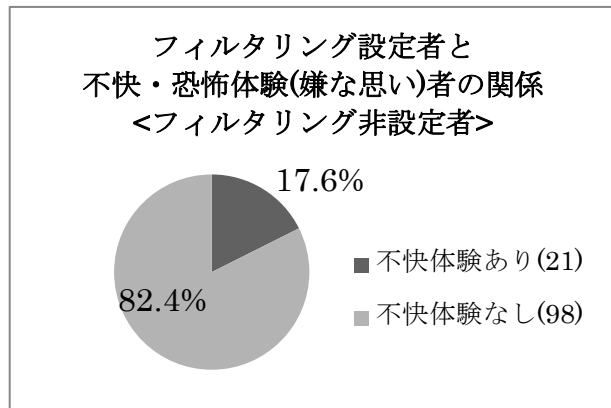
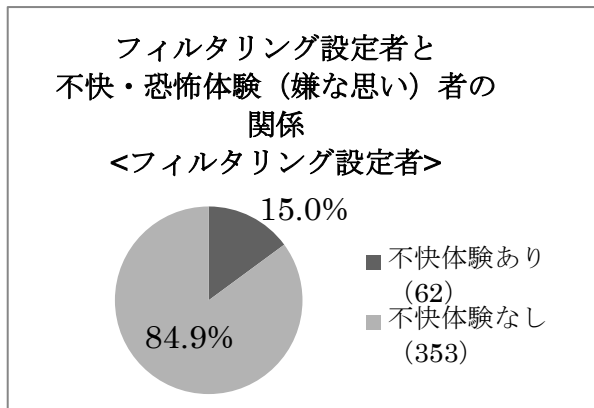
(3) インターネット上で知り合った人と実際に会ったことはありますか。

	ある (OFF ライン友達)		ネット上での ON ライン友達 数
	人数	割合%	
男	23	11.7	196
女	42	20.8	202
計	65	9.4	398

## Ⅱ. 問題別データの比較

### (1) 携帯電話とフィルタリング設定の有無と不快・恐怖（被害）体験との関係

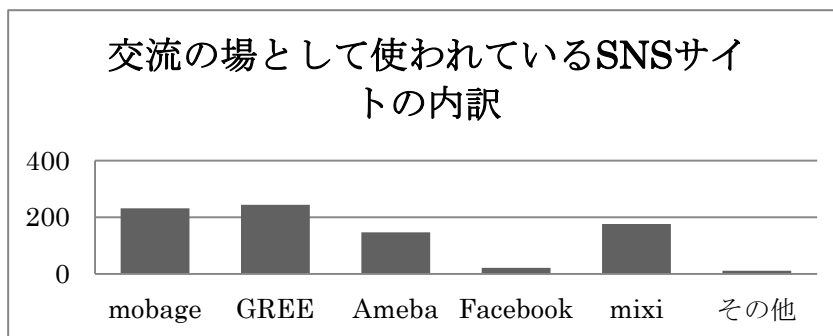
フィルタリングの設定の有無	不快恐怖体験		
	人数	被害人数	率
設定あり	416	62	15.0
なし	119	21	17.6



### (2) SNSサイト利用者でネット友だちになった SNS 運営会社ごとの比較

以下は問 6(2)で、見知らぬ人と友達になった(または交流したこと)がある人が、問 3 の設問でどの SNS サイトを利用して友だちになったかの内訳である。

mobage	GREE	Ameba	facebook	mixi	その他
232	244	147	22	176	11
27.9%	29.3%	17.7%	2.6%	21.2%	1.3%



### (3) 携帯電話からのネット利用時間と不快恐怖体験の関係

A群 <30分以下>+<30分以上1時間未満>

B群 <1時間以上3時間未満>

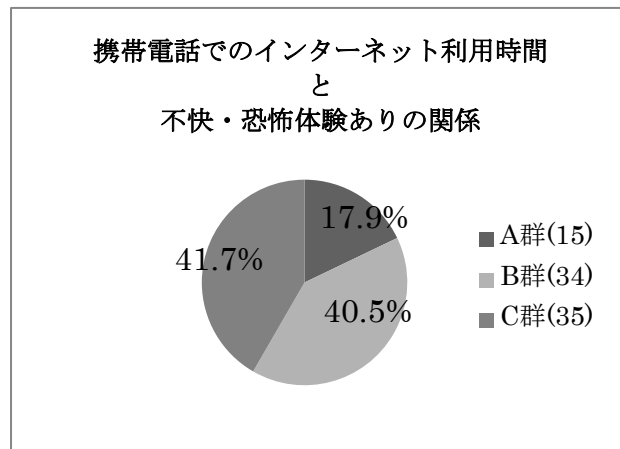
C群 <3時間以上6時間未満>+<6時間以上>

被害あり

全体	A群	B群	C群
84	15	34	35
	17.9%	40.5%	41.7%

被害なし

全体	A群	B群	C群
467	137	176	154
	29.3%	37.7%	33.0%





## 4. 調査結果の概要と考察

### (1). 調査結果の概要

#### 問1 端末所持状況について

(1) あなたは以下のものを持っていますか。また、いつ頃から持ち始めましたか。(複数回答可)

ケータイの所持率は 98.2%であった。自分専用のパソコン所持率は 19.2%であるが、家族との共有になると 61.6%が所持している。スマートフォンはこの時点で1割の生徒が所持し、男子の所持率が高い。また、携帯電話、スマートフォン、個人用パソコンとも高校1年生で購入している率が最も高く、中学までの所持率が全国平均よりかなり低い。

(2) 持っている方と答えた方に伺います。上記のものを使う際、家庭内での決まり事がありますか。(複数回答可)

決まり事の中で最も多かったのはフィルタリングを設定することであり、48.5%を占めていた。しかし一方で 26.6%は、ルールを特に設定せず、有害情報に対してノーガードの端末を利用している。

#### 問2 インターネットの利用状況について

(1) インターネットを利用する際使う端末はどれですか。(複数回答可)

最も多かったのがケータイでのインターネット利用で、89.3% (約9割) を占める。次いで、パソコンの利用が合計で 78.1% (約8割) と、パソコンもケータイと同じく多数利用されていた。これは、動画の利用増に伴う変化と思われる。

(2) インターネットを利用する際、以下のどのサイトを利用していますか(またはしたことがありますか)。(複数回答可)

動画サイトの利用が 79.9% (ネット利用者の約8割) と最も高く、次いで 72.1%が SNS サイトの利用となっている。前回の調査では SNS サイトの利用が最も高かった(74.9%)ため、2年間でサイトの利用は大きく変わったといえる。また、動画サイトは男子が女子より 10.3%、SNS サイトも 11.3%高い。

(3) インターネットの利用時間はどれくらいですか。

携帯電話、スマートフォン、パソコン、それぞれの利用で最も高いのが「1時間以上3時間未満」の利用者である。3時間以上の利用をしているのも携帯電話、スマートフォンにおいても約3割を超えている。また、ネットの利用時間と不快恐怖(被害)体験との関係を見ると、「1時間未満」が 17.9%、「1時間以上3時間未満」が 40.5%、「3時間以上」41.7%と「1時間未満」と「1時間以上」に不快恐怖(被害)体験率が2分されることがわかった。

#### 問3 SNS サイトの利用状況について

(1) どのような SNS サイトを利用していますか。(複数回答可)

グリーが 77.7%とトップで、次がモバゲーの 71.1%で、大人が多く活用しているフェイスブックは 5.4%のみである。

(2) (3) (4) (5) SNS サイト内でのゲームの利用と、課金、その支払い方法、保護者の認知について

2012年5月になりマスコミで取り上げられた「ゲーム上でのコンプリートガチャ」等の課金問題については、SNS サイトゲームを利用するが SNS サイト利用者の 87.6% (ネット利用者の 63.1%) で、課金して利用しているものが、ゲーム利用者の 18.6% (ネット利用者の 11.7%)、お金の支払い方法はケータイ料金に上乗せ方式が 87.7%で、支払っている事実を知っている保護者は 82.7%であった。

#### 問4 フィルタリングサービス、メール受信拒否設定について

(1) 携帯電話をお持ちの方はフィルタリングサービスを現在利用していますか。

65.5%が設定しており、最も高い割合を占めている。しかし18.7%は設定しておらず、利用しているか分からない状況に9.4%がある。

(2) スマートフォンをお持ちの方はフィルタリングサービスを現在利用していますか。

携帯電話とは異なり、設定率は34.8%と低く、51.2%は設定していない。

(3) 「18歳未満が使用する携帯電話にはフィルタリングサービスを設定しなければならない」と法律で決まっていることを知っていますか。

「知っている」と30.0%が答えたものの、43.5%が「知らない」と答えていた。しかし、携帯電話のフィルタリング設定が65.5%であると言うことは、購入時に販売店が「法律」に準じて説明義務を果たしてきていると思われる。

(4) 現在メール受信拒否設定を利用していますか。

「設定している」が32.8%、「していない」が51.2%で、約半数は利用していない。

#### 問5 不快・恐怖体験（嫌な思い）、被害状況について

(1) 不快・恐怖体験（嫌な思い）や被害を受けたことがありますか。また、それはどのような体験・被害ですか。

ネット利用者の15.1%が「ある」、86.7%が「ない」と答えている。「ある」の中で最も多いのが、「SNS、プロフィール・ブログ・ホームページからの自分の誹謗中傷（2.2%、2.0%）」、「メール、動画サイトでのお金に関するトラブル（2.0%、1.3%）」、「メールや動画サイト、プロフィール・ブログ・ホームページで意図しないのに有害情報にアクセスされた（1.4%、1.4%、1.2%）」、「プロフィール・ブログ・ホームページ、SNSでの個人情報の流出（1.9%、0.9%）」「掲示板やメールで自分になりすまして書き込みされた（1.2%、0.9%）」であり、「お金に関するトラブル」等で動画サイトが登場したことが特徴的である。

(2) お金に関するトラブルはどのような内容でしたか。

お金に関するトラブルがあったと回答者で、「身に覚えのないメールでの請求、有料サイトにリンクされお金を請求された」が46.3%、39.0%と多かった。ネット利用者との割合で言えば、2.7%、2.3%である。

(3) メールで以下のような体験をしたことがありますか。

ネット利用者で「メールで恐怖や被害までとは思わないが、少々不快に感じた体験」を聞いたところ、「正確性のないチェーンメールを受け取る」が50.7%、「見知らぬ相手からメールを受け取る」が38.8%、「出会い系有害情報サイトからのメール」が32.4%と多かった。

(4) 不快・恐怖体験（嫌な思い）や被害を受けたことがある方で、その後どのような対応をとりましたか。

体験のあった生徒の、96.2%が「無視をする」、19.2%が「親や先生に相談」という対応がとれており、「ネット被害免疫」が形成されてきていると思われる。

## 問6 インターネットを介した出会いについて

(1)インターネット上で見知らぬ人と友達になった(または交流した)ことはありますか。

全体の約半数以上(57.6%)があると答えている (ON ライン友達)。また、男女には差が無かった。

(2)それはどのようなサイト内においてですか。

SNS サイトが 77.9%と最も高く、次にプロフ・ブログ・ホムペの 24.1%、また、利用者が急増した動画サイトでも 5.5%が利用されていた。

(3)インターネット上で知り合った人と実際に会ったことはありますか。

ON ライン友達の 16.3%が実際に会っていた (OFF ライン友達)。注視すべきは、男女の優位差で、男子 11.7%に対して女子は 20.8%と差が 9.1%と顕著であった。誘い出しによる女子の被害報道が多いことがこの数字で理解できる。

(4)実際に会ったことで身の危険を感じたことはありますか。

会ったことのある中で、4.6%にあたる生徒が身の危険を感じていた。ネット利用者(691人)の 0.43%なり、青森県の高校生総数(42260人-2011年度)に換算すると 182人となる。危険の内容については、一人のみ「精神的苦痛」と書かれていたが、他は記載されていなかった。

(以上の文責：斉藤奈緒子(パト隊調査部部長)、大谷良光(パト隊代表))

## (2) 調査結果の考察

今回の調査から、ほとんどの生徒はケータイ(携帯電話とスマートフォン)を所持し、持ち始める学年も高校入学と同時に急激に高くなるのが改めて明らかになった。2009年度に我々パトロール隊で行った調査でも高校1年生を対象とし95%という所持率であった。全国平均は高校2年生で95.9%であり、ほぼ一致している。自分専用や家族と共有のパソコンを所持している生徒もいるが、インターネットを利用する端末からも分かるように携帯型(モバイル)の端末がやはり生徒の中では主であると言えるだろう。また現在は、スマートフォンの所持率は9.4%という割合ではあったが、今日状況から考えると、今後は携帯電話からの移り変わりが確実である。インターネットを利用する端末の「その他」としてゲーム機を挙げた生徒もいるため、携帯型の端末におけるインターネット利用はやはりこれからも重要視していかなければならない。

インターネットを利用するサイトとしては、我々が予想していたSNSサイト利用よりも動画サイト利用が上回る結果となった。動画サイトは視聴のみならず、アカウントを取得すれば投稿することもできる。今回はどのような目的で動画サイトを利用しているか、といったところまでは問わなかったものの、動画サイトには未成年の生徒たちにはふさわしくない有害な動画もたくさんあるため、視聴、投稿における動画サイト利用については今後の啓発活動の一環としても視野にいれていかなければならないと考える。

インターネットの利用時間に関しては、携帯電話、スマートフォン、パソコンと全てが1時間以上3時間未満という時間が最も多いことが分かった。注目すべき点としては、携帯電話、スマートフォンにおける時間で、3時間以上使っている割合が3割を超えていることである。高校1年生であり、部活動などもしているとすると、帰宅後家で過ごす時間の中で3時間以上もネットに繋げる時間があるだろうか。つまりは、睡眠時間を削り夜更かしをしていると予想される。そして授業中眠くなる…という悪循環に陥るのではないだろうか。また、これが携帯電話、スマートフォン、パソコン、と1つの端末を通しての利用だけでなく、例えば家族との共有のパソコンで動画サイトを利用し、自分の部屋に行きケータイやパソコンでブログなどを利用しているという使い方も考えられる。

利用しているSNSサイトに関しては、我々パトロール隊で監視探索活動しているmobageよりもGREEがわずかではあるが上回る結果となった。今後の我々の活動も見直していかなければならない。また、サイト内の課金については、マスコミの事件報道と比較すると18.6%と以外に少なく思われた。多数の生徒は自身で金銭的なトラブルをしっかりと避けることができていると言えるかもしれない。しかし、コンプガチャ等の射幸心をあおるネットゲームのワナにはめられ、課金を支払っている生徒が1割いる事実は重要である。彼/彼女らは「被害者」という意識はないため、「ユーザーは、自分達が牧場に囲い込まれて毛を刈られる順番を待つ羊だと認識する必要がある」(井上トシユキ・ITジャーナリスト)との認識で啓発する必要がある。

携帯電話、スマートフォン、パソコンを所持している生徒に使う際の家庭内での決まり事も聞いたが、48.5%が「フィルタリングを設定する」ことを決まり事としている一方で26.6%は「決まり事は特に決めていない」と回答している。保護者がいかに自分の子どもに対し意識を持って使わせているかが重要なポイントとなるだろう。

フィルタリングに関してはケータイ所持者の中の65.5%の生徒が利用していた。2009年度に我々パトロール隊で行った調査では41.7%の利用率であったことから、大分普及してきているといえる。しかし残りの34.5%(利用していない18.7%、解除した6.3%、分からない9.4%)という数や、青少年インターネット環境整備法の認知度(2009年度調査結果:知っている24.0%、なんとなく知っていた22.5%、知らない49.3%)、(2011年度調査結果:知っている30.0%、なんとなく知っていた26.5%、知らない43.5%)と比較すると変化はみられず、生徒自身への浸透はしていないと考えられる。認知度に大きな差はなく、しかし設定率が上がったという点では、販売店での保護者・子どもへの通知が徹底してきた成果と思われる。フィルタリングをすれば完璧とは言い難いが、スマ

ートフォン所持者における設定率の低さ(34.8%)からも子どもたちを守る1つの手だてとして今後きちんと活用するよう啓発することが必要である。

不快・恐怖体験(嫌な思い)被害状況調査の設問からは、その意識を持った生徒が15.1%と予想よりも少ない結果となった。しかし実際にネット上での様々な体験があることは事実であり、この現状をしっかりと把握しておかなければならない。また全回答者に聞いたメールに関しての不快のみ体験で、特に多いのが50.7%を占めた「正確性ないチェーンメール」であり、一つの学校で集中的に多かった。学校内の友人同士で出回っていたのだろう。また次いで「見知らぬ相手からメール」が38.8%を占め、子ども達がメールで体験した嫌な思いが明らかになった。

また、今回は、特にインターネットを介した出会いという点が課題であると思われる。ネットを利用する約半数以上(57.6%)がネット上で見知らぬ人と友達になった(または交流したこと)があり、その中でも16.3%が実際に出会ったことがあった。

男女別の比較では、所持状況等に特に大きな差はないものの、気になった点としてインターネット利用での違いが挙げられる。インターネットを利用する際、利用率の高かった「動画サイト」「SNS」を男女間比較として用いたが、動画サイト利用、SNS利用は男子の方が高い傾向にある。また、インターネット上での見知らぬ相手との交流に関しては大きな差はないが出会いになると女子が男子の約2倍であった。同世代の男子に比べ交流が多いということは、年上または年下などの違う年代の人たちと交流しているのではないかとということが予想される。交流の場として使われているサイトとしてはGREE、mobage、mixiが占めているようだ。我々パトロール隊での監視・探索活動における1つの指標となる。

フィルタリングと不快・恐怖体験の関係については、「フィルタリングを設定しているから被害に遭いにくい」と今回の結果から言い切ることは難しい。

利用時間と被害の関係では、B群、C群共に差はないが、携帯電話の被害ありがA群を境に大きく差がひらく。時間との関連については今後重要視していかなければならない問題であると感じる。

<調査結果の分析の文責：斉藤奈緒子(パト隊調査部部长)>

# インターネット利用における不快・恐怖体験(嫌な思い) 調査

こんにちは。弘前大学ネットパトロール隊です。わたしたちは、みなさんが安全にインターネットを使うための研究や調査をしています。これは青森県における高校生のインターネット利用状況と、それに伴う不快・恐怖体験(嫌な思い)を知るためのアンケートです。

このアンケートには名前を書く必要はありません。また、ここで答えたことをネットパトロール隊での研究以外の目的で使ったり、第三者に無断で公開したりすることはありません。ご協力お願いします。

弘前大学教育学部「ネット・ケータイ問題」研究プロジェクト 代表 大谷良光

クラス( ) 性別 男・女

## 問1、利用状況について

(1)あなたは以下のものを持っていますか。持っているものの番号全てに○をつけてください。

また持ち始めたのはいつごろからですか。小・中・高には○をつけ記入してください。

- 1 ケータイ (スマートフォンを除く) \_\_\_\_\_ → 持ち始めた学年(小・中・高 年)
- 2 スマートフォン \_\_\_\_\_ → 持ち始めた学年(小・中・高 年)
- 3 パソコン(自分専用のもの) \_\_\_\_\_ → 持ち始めた学年(小・中・高 年)
- 4 パソコン(家族との共有)
- 5 持っていない ⇒ 問2へ進んでください

(2)(1)の1～4に○をつけた方のみお答えください。

上記のものを使う際、家庭内で決まり事がありますか。あてはまるもの全てに○を付けてください。

- 1 料金について(例：使うのは月○円まで)
- 2 食事中は使用しない
- 3 学習について (例：勉強中は使用しない)
- 4 使用時間について(例：1日何時間まで)
- 5 フィルタリングをする
- 6 学校では電源を切る
- 7 受信拒否設定をする
- 8 その他( )
- 9 特にルールは決めていない

## 問2、インターネットについて 全員にお聞きします。

(1)あなたがインターネットを利用する際使う端末(機器)はどれですか。あてはまるもの全てに○をつけてください。

- 1 ケータイ(スマートフォンを含まない)
- 2 スマートフォン
- 3 パソコン(自分専用)
- 4 パソコン(家族との共有、学校・施設等での利用を含む)
- 5 ほとんど利用しない
- 6 その他( )

(2)インターネットを利用する際、以下のどのサイトを利用していますか(またはしたことがありますか)。

あてはまるもの全てに○をつけてください。

- 1 プロフ、ブログ、ホームペ
- 2 掲示板
- 3 SNS
- 4 メール
- 5 動画サイト
- 6 Twitter(ツイッター)
- 7 ほとんど利用しない
- 8 その他( )

(3)インターネットの1日の平均利用時間はどれくらいですか。

使わない端末(機器)は答えなくて結構です。

【ケータイ】

- 1 30分以下                      2 30分以上1時間未満                      3 1時間以上3時間未満  
4 3時間以上6時間未満      5 6時間以上

【スマートフォン】

- 1 30分以下                      2 30分以上1時間未満                      3 1時間以上3時間未満  
4 3時間以上6時間未満      5 6時間以上

【パソコン】

- 1 30分以下                      2 30分以上1時間未満                      3 1時間以上3時間未満  
4 3時間以上6時間未満      5 6時間以上

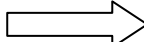

問3、SNSについて

問Ⅱの(2)でSNSに○をつけた方のみお答えください。

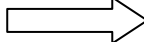

(1)どのようなSNSサイトを利用していますか。あてはまるもの全てに○をつけてください。

- 1 morage    2 GREE    3 Ameba    4 facebook    5 mixi    6 その他(                      )

(2)SNSサイトでゲームを利用していますか(または利用したことがありますか)。

- 1 はい                      2 いいえ  (3)(4)(5)は答えず問4へ進んでください  


(3)ゲームやアバターにお金を使っていますか(または使ったことがありますか)。

- 1 はい                      2 いいえ  (4)(5)は答えず問4へ進んでください  


(4)お金をどのように支払っていますか。あてはまるもの全てに○をつけてください。

- 1 ケータイ料金と一緒に支払っている  
2 Web money で支払っている  
3 その他(                      )

(5)お金を使っていることについて保護者は知っていますか。

- 1 知っている  
2 知らない

問4、フィルタリングサービス、メール受信拒否設定について

問Ⅰでケータイ・スマートフォンを持っていると答えた方のみお答えください。

(1)ケータイをお持ちの方はフィルタリングサービスを現在利用していますか

- 1 利用している    2 利用していない    3 利用していたが解除した    4 利用しているか分からない

(2)スマートフォンをお持ちの方はフィルタリングサービスを現在利用していますか

- 1 利用している    2 利用していない    3 利用していたが解除した    4 利用しているか分からない

(3)現在、保護者が不要と申告しない限り「18歳未満が使用する携帯電話にはフィルタリングサービスを設定しなければならない」と法律で決まっています。このことを知っていましたか。

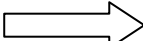
- 1 知っていた      2 なんとなく知っていた      3 知らない

(4)あなたは現在メール受信拒否設定を利用していますか。

- 1 利用している      2 利用していない      3 利用していたが解除した      4 利用しているか分からない

-----  
**問5、ケータイ利用による不快・恐怖体験(嫌な思い)、被害状況について**

(1)あなたはインターネットを使っていて不快・恐怖体験(嫌な思い)被害をうけたことがありますか。

- 1 ある      2 ない  (1-1)と(2)は答えず(3)へ進んでください



(1-1)それはどのような体験ですか。あてはまる番号に○をつけた後、1～7の場合、①～⑦どのサイト・コンテンツを利用している時に起きたものかあてはまる全ての番号に○をつけてください。

- 1 自分が誹謗中傷をされた  
(①プロフィール、ブログ、ホームページ ②掲示板 ③SNS ④メール ⑤動画サイト ⑥twitter ⑦その他)
- 2 家族や友人が誹謗中傷をされた  
(①プロフィール、ブログ、ホームページ ②掲示板 ③SNS ④メール ⑤動画サイト ⑥twitter ⑦その他)
- 3 自分になりすまして、書き込みがされた  
(①プロフィール、ブログ、ホームページ ②掲示板 ③SNS ④メール ⑤動画サイト ⑥twitter ⑦その他)
- 4 自分の個人情報(名前、学校名等)が流出した  
(①プロフィール、ブログ、ホームページ ②掲示板 ③SNS ④メール ⑤動画サイト ⑥twitter ⑦その他)
- 5 家族や友人の個人情報が流出した  
(①プロフィール、ブログ、ホームページ ②掲示板 ③SNS ④メール ⑤動画サイト ⑥twitter ⑦その他)
- 6 意図しないのに有害情報サイトにリンク(アクセス)された  
(①プロフィール、ブログ、ホームページ ②掲示板 ③SNS ④メール ⑤動画サイト ⑥twitter ⑦その他)
- 7 お金に関するトラブルに遭った(または遭いそうになった)  
(①プロフィール、ブログ、ホームページ ②掲示板 ③SNS ④メール ⑤動画サイト ⑥twitter ⑦その他)
- 8 その他 ( )

(2)(1-1)で7(お金に関するトラブル)に○をつけた方にお聞きします。

それはどのようなトラブルでしたか。

- 1 ネットオークション上でのトラブル  
(お金を払ったのに商品が届かない、届いた商品が欠陥だらけ等)
- 2 身に覚えのないメールでお金を請求された
- 3 有料サイトにとんでしまい、お金を請求された
- 4 その他( )

(3)全員にお聞きします。メールで以下のような不快・恐怖体験(嫌な思い)、被害をうけたことがありますか。

あてはまるもの全てに○をつけてください。

- 1 自分の名を語ったメールが送られた
- 2 見知らぬ相手からメールが届いた
- 3 身に覚えのないサイトから利用料金を請求された

《選択肢は裏に続きます》



- 4 出会い系サイトなどの有害情報サイトからのメールが届いた
- 5 自分の誹謗中傷が書かれたチェーンメールを受け取った
- 6 友人の誹謗中傷が書かれたチェーンメールを受け取った
- 7 正確性のない情報が書かれたチェーンメールを受け取った
- 8 友人から脅迫的な内容のメールを受け取った
- 9 携帯電話会社などを装った相手からメールを受け取った
- 10 その他( )
- 11 特に嫌な思いや被害をうけたことがない

(4)不快・恐怖体験(嫌な思い)や被害をうけたことのある方で、その後どのような対応をとりましたか。

あてはまるもの全てに○をつけてください。

- |              |                   |
|--------------|-------------------|
| 1 無視した       | 4 警察や消費者センターに相談した |
| 2 お金を払ってしまった | 5 その他( )          |
| 3 親や先生に相談した  |                   |

**問6、インターネットを介した出会いについて**

(1)あなたはインターネット上で見知らぬ人と友達になった(または交流した)ことがありますか。

- |      |       |                                  |
|------|-------|----------------------------------|
| 1 はい | 2 いいえ | → アンケートはここで終了です。7の「その他」にご協力ください。 |
|------|-------|----------------------------------|

(2)それはどのようなサイト内においてですか。

- |                |           |          |       |
|----------------|-----------|----------|-------|
| 1 プロフ、ブログ、ホームペ | 2 掲示板     | 3 SNS    | 4 メール |
| 5 動画サイト        | 6 twitter | 7 その他( ) |       |

(3)インターネット上で知り合った人と実際に会ったことはありますか。

- |      |       |                                  |
|------|-------|----------------------------------|
| 1 はい | 2 いいえ | → アンケートはここで終了です。7の「その他」にご協力ください。 |
|------|-------|----------------------------------|

(4)実際に会ったことで身の危険を感じたことはありますか。

- 1 はい 2 いいえ

(5)できましたら「身の危険」とはどのような内容であったかを教えてください。

---



---

**7、その他**

質問項目以外にケータイやメールで不快・恐怖体験(嫌な思い)がありましたらお書きください。また本プロジェクトには、学生ボランティアによる「ネットパトロール隊」を組織しています。そして、パトロール隊は「学校裏サイト」等の書き込みで、誹謗中傷やネットいじめがないかの見守り活動を行っています。この活動に対して、その他ネット、ケータイに関することでご意見やご相談等がありましたらお書き下さい。相談の返信が必要な方は、下記にメールアドレスをご記入ください。パト隊相談窓口の学生が誠意を尽くしてお答えします。また情報については厳守します。

ご協力ありがとうございました。